



院長からのメッセージ

早いもので当院は4月24日で開院2周年を迎えました。
この2年間お世話になりました皆様に心から感謝すると共に、初診を忘れず、地域の皆様に眼科医療を通じて貢献できるように努力して参りたいと思います。
新型コロナウイルス感染症の流行により、多くの方々が影響を受け、大変な日々を過ごされていることとお察しします。当院でもできる限りの感染症対策を実行し、診察、治療が必要な患者様に、適切な医療を提供できるよう、新しい情報、知見に臨機応変に対応していく所存です。
どうかこれからも宜しくお願いいたします。

院長 森下 真実



■お知らせ

令和元年12月より、火曜日午後
は手術・予約検査の患者様のみ
とさせていただきます。



眼科豆知識～ものもらい～

暖かくなってくると、瞼にしこりができる、腫れるなどのトラブルで受診される患者様が増えてきます。この多くは一般的に“ものもらい”(関東地方ではこう呼ばれることが多いそうです)、香川県を含む西日本では“めいぼ”、“めぼ”などとよばれているもので(熊本県では“おひめさん”、宮城では“ばか”と言われているとか?!)瞼で脂肪や汗を作っている脂線や汗線の炎症によるものです。

ものもらいと言っても、**麦粒腫**、**霰粒腫**など、いくつかの種類があり、同じ種類であっても、点眼ですぐ治るものから、数ヶ月かかっても治りにくいもの、また切開や摘出などの手術が必要なものなど、さまざまな経過をたどります。瞼の痛みや腫れを生じたときには、**眼科を受診し良くなるまで治療を続けることが大事です。**

また、規則正しい生活、栄養バランスの取れた食事、瞼を清潔に保つお手入れも大切です。



新型コロナウイルス感染対策について

全国でコロナウイルスの感染が拡大していることを受け、患者様と職員の健康と安全確保を考慮し、感染予防に取り組んでおります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【院内の感染予防対策】

- 職員のマスク、ゴーグル着用、就業前の健康チェック。
- 受付にパーテーション設置。
- 患者様ごとに検査機器のアルコールによる清拭、手洗い、手指消毒の徹底。
- 入口に手指消毒液の設置。
- 定期的な室内の換気、手すり、受付台、ドアノブの清拭。

【患者様へお願い】

- 受診前に発熱、倦怠感、呼吸器症状、嗅覚異常など健康状態のご確認をお願いいたします。
- 院内ではマスクを着用していただきますよう、お願いいたします。
- 待合室では間隔をあけてお待ちいただきますようお願いいたします。受付後の外出も可能です。

